

市からの 連絡帳



インフォメーション INFORMATION \* リサイクル・ごみ  
ごみ減量推進課保 ( ☎438 - 4043 )

平成20年度「りさいくる市」

ごみの減量と資源の再利用推進のため、「りさいくる市」を開催します。実施は4月～12月までの日曜日の午前9時～正午の開催となります。出店をご希望の方は、市報で日程を確認のうえ往復はがきでお申し込みください。

申し込みは、募集が行われている月のものに限られ、電話・来庁ではできません。

期間外の申し込みは無効となりますので、ご注意ください。

4～5月については田無庁舎で開催、6月以降は、保谷庁舎と交互開催を予定しています。詳細は後日ご案内します。

家族で別々に申し込みの場合も、1世帯につき1件のみとさせていただきます。

当選した場合、開催時間前に搬入と設営をしてください。車で搬入された場合、専用駐車場はありませんので、一旦車を引き上げてください。

当選後、出店ができなくなった方は、ごみ減量推進課までご連絡ください。落選した方の中から、繰り上げを行います。

少雨決行ですが、大雨などの場合は中止となり、延期開催はありません。

物品の売買については、当事者間の問題となります。市では責任を負いかねますので、ご了承ください。

4月の「りさいくる市」フリーマーケット出店者募集

時 午前9時～正午

場 田無庁舎市民広場

資格 市内在住の成人で、リサイクルに関心のある個人・団体（業としている方は除く）

※無料

募集出店数 75店舗（申し込み多数の場合抽選）  
スペース 4㎡

往復はがきの往信用裏面に住所・氏名（ふりがな）・電話番号・年齢・参加人数・出店物（家庭で不要になった衣類・雑貨など）を記入のうえ、3月1日（土）～10日（月）（消印有効）までに、〒202-8555 中町1-5-1 市役所ごみ減量推進課まで郵送

1世帯1枚のみ

電話・来庁での申し込みはできません

飲食物・植木・生き物などの販売はできません

駐車場はありません。荷物の搬入後、車の引き上げをお願いします

往復はがき記入例

裏表間違いのないように記入してください。

往信表  
 202-8555  
 ごみ減量推進課あて  
 市役所  
 中町1の5の1

往信裏  
 ・住所  
 ・名前（ふりがな）  
 ・電話番号  
 ・年齢  
 ・参加人数  
 ・出店物

返信表  
 郵便番号  
 氏名  
 申し込んだ方の住所

返信裏  
 当落通知に使用しますので、記入しないでください。

りさいくる市は役に立つね!!



どのくらいでしょう?!  
平成18年度のごみ処理経費

【表1】収集・運搬・処理・処分費用（年額）

総額	内 訳	金額		
2,848,976千円	収集・運搬にかかる費用	1,006,921千円		
	ごみ	可燃ごみ（燃やせるごみ）	458,103千円	
		不燃ごみ（燃やせないごみ）	253,749千円	
		粗大ごみ	粗大ごみ	14,528千円
			有害ごみ	1,937千円
			資源物	
		缶類	79,418千円	
	びん類	73,606千円		
	古紙・古布	38,414千円		
	ペットボトル	80,386千円		
	トレイ	6,780千円		
	中間処理にかかる費用（柳泉園組合）	1,101,500千円		
	最終処分埋め立てにかかる費用（東京たま広域資源循環組合）	611,029千円		
集団回収されたものにかかる処理費用	31,328千円			
その他経費	98,198千円			
エコプラザ建設費、し尿収集費用など除く				

【表2】1トン当たりの処理経費

種 別	処理経費	
ごみ	可燃ごみ	41,075円
	不燃ごみ	71,466円
	粗大ごみ	86,653円
	有害ごみ	155,449円
資源物	缶類	52,214円
	びん類	90,770円
	古紙・古布	25,126円
	ペットボトル	122,215円
	トレイ	590,645円
集団回収	9,609円	

【表3】資源物を処理するにはこのくらいの経費がかかっています

・主な資源物の処理にかかる費用				
2リットルペットボトル 1本（75g） 9円	びん 1本（100g） 9円	340ml缶 1缶（50g） 3円	古紙・古布 1kg 25円	トレイ 1kg 591円
（参考）可燃ごみ（燃やせるごみ） 1kg 41円				
（参考）不燃ごみ（燃やせないごみ） 1kg 71円				

■収集費用は前年比で減少！

今回、平成18年度のごみ処理についてどのくらい経費がかかったかを算出しました。

平成18年度のごみ・資源物の処理にかかった経費（エコプラザ西東京建設費・し尿処理経費などを除く）は、2,848,976千円、西東京市から出されたごみ量は合計で55,979トンでした。これらから年間1世帯当たり（2.2人）の費用にしてみますと32,919円、1人当たりでは14,838円がごみ処理に使われたこととなります。また前年度と比べると収集量は増加していますが、処理費用総額は減少しています（収集量は153トン増、処理費用総額は36,915千円の減、一人当たりは407円の減）。

表1では、それぞれのごみ・資源物の収集・運搬、処理、処分にかかる経費を算出しています。こ

れらは各家庭で分別されて出されたごみを収集・運搬する費用と、出されたごみを中間処理施設である「柳泉園組合」に持ち込んで処理する費用、また柳泉園組合でごみを焼却した後に残る灰を日の出町の二ツ塚最終処分場で処理する費用が主なものとなっています。

■1kg当たり可燃ごみ41円、不燃ごみ71円の処理費用！

表2では、それぞれのごみ・資源物の1トン当たりの処分にかかった費用になります。可燃ごみ・不燃ごみの処理費用を1kg当たりで見ると、可燃ごみが41円、不燃ごみが71円かかったこととなります。

表3では主な資源物の処理にかかった費用の算出を示していますが、資源ごみも処理するには費用がかかっています。

■ご協力をお願いします！

平成19年9月から段階的に「戸別収集」「プラスチック容器包装類の分別」「指定袋による有料化」を開始しましたが、市民の皆さんのご協力によりごみの減量と資源化が進んでいます。詳細は改めてお知らせします。

今後ともごみの分別・資源化にご協力をお願いします。